

授業科目名	精神保健看護援助論	担当教員	◎宮本眞巳、中島洋一 松丸直美、高梨美穂
必修	開講年次：3年前期	単位：2単位	授業形態：演習 60時間

#### 【授業概要】

精神保健看護学概論に続いて、このコースは、精神看護の展開に必要な看護の方法論について学ぶ。看護師は、ケアの人間関係や人としての尊厳を尊重し、対象者とのコミュニケーションの技法（関係のアセスメント、寄り添うこと、傾聴、話をすること、コンフロンテーション、プロセスレコーディング、グループダイナミクス）について学ぶ。

#### 【授業目的・目標】

1. ケアの人間関係の概念や原則を理解する。
2. 対象者と効果的な人間関係を築くコミュニケーションの技法（寄り添うこと、傾聴、効果的に話す手法、コンフロンテーション）。
3. 関係のアセスメント手法をデモンストレーションできる。
4. プロセスレコーディングの手法を使い、自己のコミュニケーションの効果を反省する。
5. 対象者と看護師の関係の中で日常起こる様々な現象と対処方法について論議する。
6. 精神の健康上の問題を持つ人が、地域で生活していくために必要な援助とそれを支えるシステムについて説明できる。

#### 【履修条件】

「精神保健看護学概論」を修得していること

#### 【授業計画】

[01] 事例検討の方法—情報収集とアセスメント	(宮本)
[02] 問題把握と計画、実施、評価Ⅰ	(宮本・中島・松丸)
[03] 精神障害者との出会いと援助関係の形成	(宮本)
[04] 看護場面におけるケアと相談面接	(宮本)
[05] 看護師の感情労働と支援システム	(宮本)
[06] 器質性精神疾患の診断と治療	(宮本)
[07] 意識障害・認知障害への看護	(宮本・中島・松丸)
[08] 統合失調症の診断・治療	(宮本)
[09] 幻覚・妄想、自閉傾向への看護	(宮本・中島・松丸)
[10] 拒薬・不食傾向への看護	(宮本・中島・松丸)
[11] 気分障害の診断・治療	(宮本)
[12] うつ・意欲低下への看護	(宮本・中島・松丸)
[13] 心身症の診断・治療とリエゾン精神医学	(宮本)
[14] 心身症への精神看護とリエゾン精神看護	(宮本・中島・松丸)
[15] 発達障害の診断・治療	(宮本)
[16] 発達障害への看護	(宮本・中島・松丸)
[17] パーソナリティ障害の診断・治療	(宮本)
[18] パーソナリティ障害への看護	(宮本・中島・松丸)
[19] 嗜癖性障害の診断・治療と看護	(宮本)
[20] 嗜癖性障害への看護	(宮本・中島・松丸)
[21] ストレス性障害の診断・治療と看護	(宮本・中島・松丸)
[22] 暴力被害・トラウマ体験への看護	(宮本)
[23] 触法精神障害の診断と治療	(宮本)
[24] 攻撃性や他害行為への看護	(宮本)
[25] 精神科入院治療・看護の目的と治療環境	(高梨)
[26] 医療場面での危機管理と人権擁護	(宮本)
[27] 精神障害者のリハビリテーションと地域支援	(宮本・中島・松丸)
[28] 地域精神保健福祉の現状と課題	(宮本・中島・松丸)
[29] 地域精神保健福祉の法律・制度・システム	(宮本・中島・松丸)
[30] 問題把握と計画、実施、評価Ⅱ	(宮本・中島・松丸)

#### 【教科書】

武井麻子他編（2013）：精神看護の展開 精神看護学（2）（系統看護学講座 専門分野）第5版、医学書院

#### 【参考書】

1. 日本精神科看護技術協会（監修）、宮本眞巳（編集）（2006）：改訂精神看護学、中央法規出版
- 2 アレン・フランセス（2014）：精神疾患診断のエッセンス—DSM-5の上手な使い方、金剛出版

#### 【評価方法・評価基準】

授業参加レフレクティブレポート（20%）、テスト×2（60%）、小論文×1（20%）

#### 【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：概論で概略を学んだ精神医学的診断と精神科治療法を復習しておくこと。  
事後学習：授業内容をナラティブ表現法で用いた教科書の事例と対比させて学習を深めること。

#### 【教育目標（必須要素）との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅱ、質の高いケアを実践するためのリーダーシップ能力、Ⅲ、根拠に基づいた看護実践能力、Ⅴ、多職種から成り立つ医療チームにおけるコミュニケーションとコラボレーション能力と関連する。

#### 【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

レフレクティブレポート、及び課題レポートについて授業時にフィードバックを行う。

#### 【備考】

ナラティブ表現法、看護の統合と実践Ⅰ、精神保健看護学概論で学んだ内省技法を精神科領域のアセスメントと治療・看護にどう生かすかについての理解を深めるように努めて欲しい。